

# 福岡空港の総合的な調査

## PIレポートステップ4(詳細版)

用語解説

---



用語	用語の意味
ILS(計器着陸装置)	着陸進入中の航空機に対し、指向性電波を発射し、滑走路への進入コースを指示する装置。
IT化	従来の情報伝達手段を、コンピューターを使った通信技術で効率的に行えるようになること。高度情報化。ITとはInformation Technologyの略称で、情報通信技術のことであるが、近年はコンピューターを使ったインターネット等の通信技術のことを指すことが一般的である。
アクセス/イグレス	一般にはある目的地へ移動するための経路や移動する行為をいう。特に航空機を利用する場合には、出発地から空港に至るまでの交通を「アクセス」といい、航空機で到着した空港から目的地に至るまでの交通を「イグレス」という。
EU	欧州連合(European Union)の略称。1993年11月に欧州連合条約(マーストリヒト条約)発行により、経済・通貨統合をめざし設立された。第5次拡大までの25カ国に加え、2007年1月の第6次拡大で2カ国が加わり、現在27カ国が加盟している。
ICAO	読みは「イカオ」。国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization)の略称。国際民間航空条約に基づき国際民間航空の安全かつ秩序ある発展を目的に設立された国連の専門機関。本部はモントリオール。
インセンティブ	人や組織に特定の行動を促す動機づけ、誘因。まちづくりにおいては、開発者の負担により望ましい水準や公共的な目標を達成するために、行政などが開発者に与える報償。
海象	海洋の自然現象(波浪、潮流、潮汐、水質、水温、潮位等)の総称。
環境アセスメント	開発がもたらす環境への影響を、事前に予測・評価すること。1970年、米国の国家環境政策法(N EPA)で初めて法制化された。環境影響評価。
ガントリークレーン	橋桁の両端に2本の車輪を設け、地上のレール上を走行する構造のクレーン。橋桁を外側に張り出すことで、貨物の積み卸し範囲を広くできる特徴を持ち、港湾等において、船舶へのコンテナ積み卸しに多く用いられる。
共同漁業権	一定の水面を共同に利用して漁業を営む権利であり、都道府県知事により漁協に免許される。
グローバル	資本や労働力の移動が活発化し、貿易や投資が増大することによって世界における社会的・経済的な結びつきが深まること。
建蔽率	敷地面積に対する建築面積の割合。敷地内に建てられる、建造物の最大限の面積をパーセントで表す。
航空サービス	本調査では、空港の利用者が、旅行計画の段階から目的地に到着するまでの一連の旅行プロセスの中で提供を受けるサービスをいう。
航空ネットワーク	空港と空港を結ぶ路線網のことをいう。
高次都市機能	都市自体が持つ機能のうち高いレベルのもののこと。行政、教育、文化、情報、商業、交通、レジャーなど、都市が住民生活や企業の経済活動に対して提供する各種機能(サービス)のうち、都市圏を越え、広域的に影響のあるものを指す。
交通結節機能	空港や港湾、鉄道、自動車・バスなど各交通施設間で円滑に移動や乗り換えを行う機能。
コンベンション	人を中心とした物、知識、情報などの交流の場。会議、学会、見本市、展示場、博覧会、スポーツ大会、発表会など。
SARS	重症急性呼吸器症候群(Severe Acute Respiratory Syndrome)の略称。SARSコロナウイルスを病原体とする新しい感染症で2002年に中国広東省などから各地へ感染が拡大した。2003年7月5日、WHOが最後のSARS伝播確認地域である台湾の指定を解除し、SARSの終息を宣言したが、終息宣言までの感染者数は8,098名、死者は774名に及んでいる。
最低乗り継ぎ所要時間(Minimum Connecting Time)	旅客や手荷物の乗り継ぎ・積み替えに要する最低限の時間。この時間が確保されないと航空券の発券ができず、遅延により乗り継ぎ便に搭乗できなかった場合の補償を受けられない場合がある。

用語	用語の意味
システムLSI	多数の機能を1個のチップ上に集積した超多機能LSIのこと。(LSI: Large Scale Integrationの略称。多数の集積回路群に相当する機能を、一枚の基板に集積化したもの。大規模集積回路。)
場周道路	空港施設の維持管理および保守点検のための車両が通行できるように設置する道路。消防車等の緊急車両の通行にも用いられる。
シンボリック	象徴的であるさま。
精密進入	計器飛行による進入のうち、2種類の誘導電波(航空機に対する進入方向・降下経路)の指示を受けられる進入方式であり、悪天候(視界不良時)でも所定のコースに沿って正確に進入着陸できる。なお、非精密進入とは、計器飛行による進入のうち、精密進入以外の進入をいい、進入方向もしくは位置情報のみ指示を受け進入着陸するため、悪天候(視界不良時)では着陸できない場合がある。
チャーター便	旅行会社などが航空機を貸し切り、旅客のニーズに合わせて日時や方面を決め、臨時に運航するもの。
着陸帯	航空法において「特定の方向に向かって行う航空機の離陸又は着陸の用に供するために設けられる飛行場内の矩形部分」と定義されており、離着陸の際、航空機が滑走路から逸脱したり、進入復行(着陸を再度試みるために上昇すること)する場合に、その安全性を確保するため、あるいは被害を軽減するために設けられる矩形(長方形)の区域。 
駐機場(エプロン)/スポット	乗客の乗降や貨物の積み下ろし、給油、駐留または整備のために航空機を駐機させることを目的として指定される区域(駐機場)。駐機目的によって、ローディングエプロン(乗降のためのエプロン)、ナイトステイエプロン(夜間駐機のためのエプロン)等がある。また、エプロン内にあり、航空機が駐機する位置をスポットという。単位は、バース。
底質	川・湖・海などの水底を構成する物質。堆積物(たいせきぶつ)と基盤岩からなる。
ディベロッパー	宅地開発業者。都市開発業者。
搭乗率	提供座席数に占める利用座席数の割合をいう。
トータルコスト	全体にかかる費用。物流においては、さまざまな物流業務(輸送・保管流通加工・包装・荷役・情報システムなど)全体にかかる費用。
ノット	航空分野で速さを表すものとしてよく使用される単位。1ノットは、1時間に1海里(=1,852m)進む速さであり、1ノット=1,852m/時=0.514m/秒となる。
ビジネスジェット機	企業や個人が自ら使用する目的で所有するジェット機。
ヒューマンスケール	物の持ちやすさ、道具の使いやすさ、住宅の住みやすさなど、その物自体の大きさや人と空間との関係を、人間の身体や体の一部分の大きさを尺度にして考えること。人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模や物の大きさのこと。身体尺度。
包蔵地	埋蔵文化財の埋まっている土地。
メッセ	見本市。
誘導路	滑走路とエプロン等を結ぶ航空機の通路。
ユニバーサルデザイン	ユニバーサルとは「普遍的な、全体の」という意であり、年齢・性別・能力や障がいの有無などにかかわらず、できるだけ多くの人々が利用可能であるようにデザインすること。
容積率	敷地面積に対する建築物の延べ床面積の割合。